

## 運営・企画部会

地域団体の代表者で構成されており、イベント毎に話し合いを重ね、皆さんが楽しめる事業を企画しています。

巨勢まつり

餅つき・しめ飾り会

巨勢町文化祭

ラジオ体操会

広報誌発行



## 平成29年度各部会の活動報告

### 将来の夢...

子どもたちや若い方々に積極的にまちの行事に参加してもらい、「巨勢町に住んでよかった」と思えるようなまちづくりを目指します。役立つ情報が手軽に入手でき、お互いを助け合える町になることを願っています。

## 子ども部会

子ども達に巨勢町のことをよく知ってもらい、町民としての意識を持たせようと10月に「巨勢町探検」を計画しましたが、台風の影響で実施できず、「室内ゲームとパッキングづくり」をしました。(57名参加)

「防災体験活動」を巨勢公民館・安心安全部会と共催で実施しました。参加者59名で防災食(カレー)をつくり、新聞紙とラップで作った食器でおいしく食べました。子どもたちにとってもいい体験だったと思います。

子ども会との共催で実施した「スケート体験活動」ではインフルエンザのため参加者が減り、53名の参加でした。佐賀では日頃できない体験をスポガ久留米のスケートリンクでしました。子どもたちは楽しく滑っていました。



12月10日 防災体験活動(空き缶でご飯を炊きました)



1月27日 スケート体験活動(上手に滑りました)

## 環境・資源部会

環境資源部では、年2回(春・秋)巨勢公園時計台および南側駐車場側の花壇に季節の草花を植栽し公園を利用される町民の皆さんを和ませています。

去年の春は、巨勢小学校低学年の皆さんと一緒に花壇の土を耕し、畝づくり、花苗植えなど作業をしました。手伝いのお礼としてミニまわり鉢セットをプレゼントしました。

秋は、草花のほかにチューリップの球根を植え、ハウステンボスに負けない花が見られるかも。



## 安心・安全部会

今年度、主な取り組みは、

### 第1弾「消費者トラブルに気をつけて」

まずは悪徳業者の手口を知ること。消費生活センターでの解決事例の紹介を例に被害防止に役立つ方法を学びました。

### 第2弾「交通安全教室」

佐賀県警が導入した交通安全教育車「さがポリスふれあい号」で楽しく、効果的に交通安全について様々なことを学びました。

### 第3弾「そのとき、あなたはどのようにする」

災害は家の中にいるときに発生するとは限りません。どんなところにもいようと対処できるようシミュレーション想定を考えながら、どう行動すればいいかを学びました。

### 第4弾「防災体験学習」

親子で、子どもの目線で見ると「減災」について学び、体験学習では「新聞紙のスリッパづくり」や、紙で「非常用皿」を作りました。アルミ缶で炊いたご飯、袋に入れて煮る「ハイマツ」で炊いたご飯を作った紙皿にのせてカレーをかけて食べました。

### 第5弾「HUG(避難所運営ゲーム)」

机上にある見取り図内に想定した様々な避難者を振り分け、協力して避難所を運営しました。



「ドライブシミュレーター」体験中。危険な場面を先読みする大切さを学びます。「うまく運転出来ますか?」



「新聞紙で作ったスリッパ、充分役に立ちます。」



「頑張って作ろう、災害時用「紙」皿・コップ作製。」

「紙で作った「皿」でカレーライスをいただきます。なんとか上手く食べられました。」

## 福祉・健康部会

近年、高齢化が急速に進展する地域社会で、巨勢町内の各種団体と連携し高齢者の健康寿命を伸ばす活動を展開してきた。

### 1. 部会員の知識向上

6月26日(月)「認知症について」参加者30人(部会員及びまち協役員)  
7月15日(土) 施設訪問「花みずき」参加者15人(部会員)

### 2. グランド・ゴルフ大会の開催

9月9日(土) 9:00 巨勢公園 参加者100人

### 3. パーク・ゴルフ大会の開催

12月9日(土) 13:00 ゆめの里 兵庫 参加者72人

### 4. ラジオ体操会

30年1月7日(日) 8:00 巨勢公園  
ラジオ体操後、餅焼き会開催。  
その後、「〇×クイズ大会」を開催し、参加者全員に粗品を進呈。

以上のような事業を実施し、多くの高齢者の参加を頂き元気に活動されている姿を見て頼もしく、健康で長寿社会を過ごすことが大切であるかを感じました。

